



平成 26 年 3 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社 清 水 銀 行
代 表 者 名 取締役頭取 豊島 勝一郎
(コード番号: 8 3 6 4 東証第 1 部)
問 合 せ 先 取締役経営企画部長 望月 文人
(TEL 054-353-7895)

第 25 次中期経営計画「COMBINED RUSH '14-'15」について

株式会社清水銀行（頭取：豊島 勝一郎）は、平成 26 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの 2 年間を計画期間とする中期経営計画を策定しましたので、概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 名称

「COMBINED RUSH '14-'15」

「COMBINED」＝行員が一体となって、「RUSH」＝時代に立ち向かう姿勢を強く打ち出し、経営理念・目指す姿を全行員が一丸となって具現化させる強い意志を示しています。

2. 目指す姿

『存在意義の発揮』

地域金融機関として、金融仲介機能の提供はもちろん、お客さまのくらしや経営の問題を解決するお手伝いや地域貢献活動を通して『存在意義の発揮』を果たし、地域になくてはならない銀行を目指していきます。

3. 計画期間

2014 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日(2 年間)

4. 基本方針

①営業力・支援力の向上

- ・営業体制の再構築と顧客接点の拡充により、ソリューション・コンサルティング営業を強化し、顧客基盤の拡大を図ると同時に、経営改善・事業再生支援も進め、地域経済活性化への貢献を目指します。

②経営体質の向上

- ・BPR による効率性追求とローコスト運営を進め、最小限のコストで最大限の効果を目指します。
- ・市場運用力の強化、グループ企業の機能・連携強化を進めます。
- ・社会的公共性の観点から、引き続き経営管理態勢の強化を進めると同時に、高齢化の進展も踏まえ、顧客保護等管理態勢も一層の強化を進めます。

③人財力の向上

- ・研修体制の更なる充実やOJTへの取組み強化により、行員一人ひとりの知識・スキルを高め、目利き力を養成するとともに、顧客に最適なソリューションを提供できる行員を育てていきます。
- ・行員専用サイトを導入し、自宅においても業務知識を習得できる環境を整え、自ら学ぶ企業風土の定着を図ります。
- ・計画的なジョブローテーションによる行員の成長支援と最適な人材配置による新人事制度の定着化を図ります。

(計画概略図)

経営理念

社会的公共性を重んじ健全経営をすすめる
お客様に親しまれ、喜ばれ役にたつ銀行をつくる
人間関係を尊重し働きがいある職場をつくる

目指す姿

存在意義の発揮

名 称

COMBINED RUSH '14-'15
2014年4月1日～2016年3月31日(2年間)

基本方針

I. 営業力・支援力の向上

1. 顧客基盤の拡大
2. 法人ソリューション営業の強化
3. 個人向けコンサルティング営業の強化
4. 顧客接点の拡充・充実
5. 営業体制の再構築
6. 経営改善・事業再生支援の強化
7. 地域経済の活性化への貢献

II. 経営体質の向上

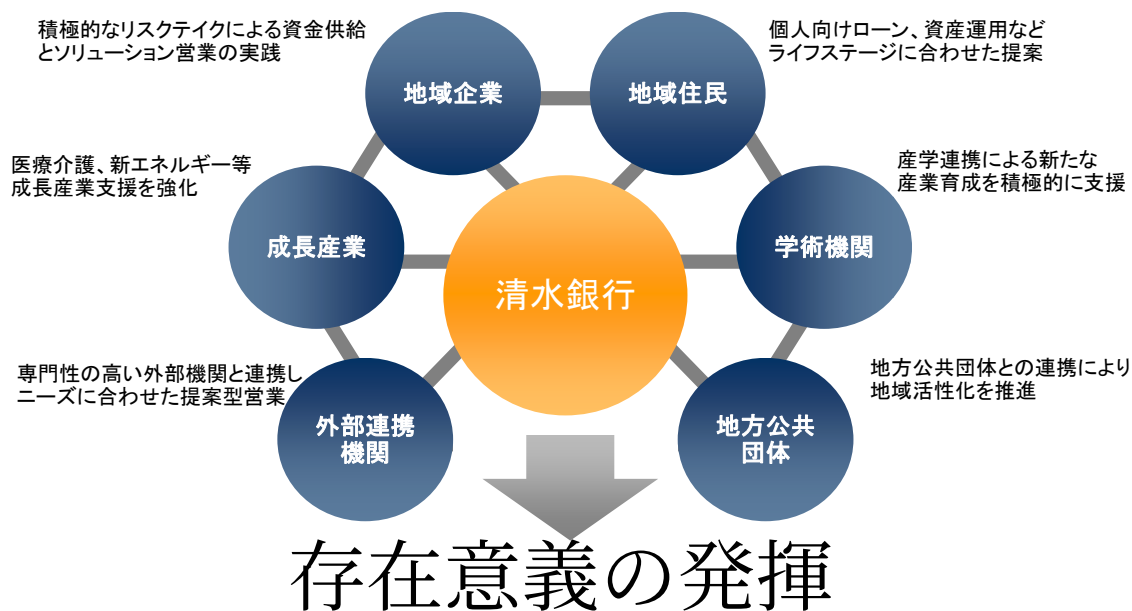
1. BPRによる業務の質的向上・効率性の追求
2. ローコスト運営
3. 市場運用力の強化
4. グループ企業の機能・連携強化
5. 経営管理態勢の強化
6. 顧客保護等管理態勢の強化

III. 人財力の向上

1. 研修体制の充実
2. 自ら学ぶ風土の定着
3. OJTの強化
4. 新人事制度の定着化

目指す姿 『存在意義の発揮』

地域金融機関として、地域のお客さまへの金融仲介機能の提供はもちろん、産業創造・産業再生を通じ、地域の活性化をお手伝いし、地域になくてはならない銀行を目指します。



5. 計数目標

項目	目標値	備考
コア業務純益	最終年度 30 億円以上	
中小企業等向け貸出金	最終年度 8,100 億円以上	期中累計平残
新規事業性貸出獲得先数	計画期間累計獲得先数 2,000 先以上	中小企業貸出先数 (含む、個人事業主)

以上

本件に関するお問い合わせは下記にお願い致します
経営企画部 野々村・佐野 TEL (054) 353-7895